










出張命令(依頼)書

議会事務局	起案	24年6月22日	決裁	24年6月22日				
議長	局長	局次長	課長					
								
		課長補佐	係長	係				
								
								
職名	氏名			受印				
議員	宇田川 好秀 板橋 智之							
	野口 宏明 立石 泰広							
	大関 修克 関口 京子							
	最上 則彦							
用務	川口市議会フロリアード2012視察団							
用務地	オランダ(アムステルダム、フェンロー)・ドイツ(ベルリン、ボルナ) フィンランド(ユバスキュラ)							
期間	24年7月25日(水)から24年8月3日(金)まで10日間							
経路	別添のとおり							
支出科目	会計区分	款	項	目	細目	細々目	節	細節
	一般	1	1	1	1	3	9	02
予算措置	予算現額		円	予算残額		円	今回執行見込額	
	予算執行済額		円	今回執行後残額		円	8,445,580円	
旅費明細	別紙旅費請求書のとおり							
備考								

議 員 派 遣 の 一 覧 表

平成24年6月22日

地方自治法第100条第13項及び川口市議会会議規則第160条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

記

1 平成24年度先進都市行政視察

- (1) 派遣目的 ①セーフコミュニティ推進事業についての調査
②廃校を活用した企業誘致・地域振興の取り組みについての調査
③もりおか女性センターについての調査
- (2) 派遣場所 ①青森県十和田市 ②秋田県大館市 ③岩手県盛岡市
- (3) 派遣期間 平成24年8月16日(木)～18日(土)(3日間)
- (4) 派遣議員 福田 洋子、芦田 芳枝、関 由紀夫、江袋 正敬、
芝崎 正太、幡野 茂、石橋 俊伸、松本 進、
大関 修克、関口 京子

2 川口市議会フロリアード2012視察団

- (1) 派遣目的 フェンロー国際園芸博覧会(フロリアード2012)の視察及び近隣訪問国の教育施策等の調査
- (2) 派遣場所 オランダ・アムステルダム市、フェンロー市
ドイツ・ベルリン市、ボルナ市
フィンランド・ユバスキュラ市
- (3) 派遣期間 平成24年7月25日(水)～8月3日(金)(10日間)
- (4) 派遣議員 宇田川 好秀、板橋 智之、野口 宏明、立石 泰広、
大関 修克、関口 京子、最上 則彦

●視察概要

◇ 7月27日(金) 『ユバスキュラ教育事業』

フィンランド教育制度の専門家によるレクチャー。フィンランドは子供の学力、教員の資質が世界トップクラスであり、徹底した教育制度が確立しています。フィンランド教育制度の特徴は

- ①『平等で機会均等な教育が与えられていること』
- ②『生徒の自主性を基本に据えていること』
- ③『教育の管理権限が地方自治体や学校、教師に任せることが大きい』
- ④『授業料が小学校から大学まで無料であること』
- ⑤『教師の資質が高いこと』

などが挙げられる。視察ではフィンランド教育制度の歴史的背景や特徴について下記の内容に則し 専門家によるレクチャーとなります。

【レクチャー内容】

- ・フィンランド教育制度についての概要
(歴史的経緯、国民意識、他国との比較など)
- ・フィンランドの教育制度の成果と課題
- ・日本とフィンランドの教育制度について
(各国の教育制度についてのディスカッション)
- ・質疑応答

◇ 7月30日(月) 『ドイツ環境推進事業』

メガソーラープラント視察。環境推進国ドイツでは、褐炭の露天掘り炭田跡を埋め立てた敷地面積15ヘクタールの土地に、5万平方メートルのソーラーパネルを設置、国の再生可能エネルギー買い取り政策が契機に同パークのような大規模な太陽光発電所が随所に生まれています。

太陽光発電先進国のドイツにおける、太陽光発電の現状や国民の電力に対する問題意識など、下記の内容を含めた視察内容となります。

【視察内容】

- ・ドイツが太陽光発電先進国として注目を集めるようになった経緯
- ・電力需給において、太陽光発電が最も注目されている理由とは？
- ・ヨーロッパ圏内における太陽光発電のシェアと重要性とは？
- ・ヨーロッパにおける原子力発電所の位置づけと国民からの評価とは？
- ・国民の節電に対する意識のレベルとは？
- ・ドイツからみた日本の電力事情について
(原子力発電所の停止について、太陽光発電のシェア、国民の意識の違い)
- ・メガソーラーの運営におけるコストや運営方法
- ・質疑応答

◇ 7月31日(火) 『アムステルダム視察』

洪水防災先進国オランダ アムステルダム視察。

国土の4分の1が海拔0メートル以下にある「低地の国」オランダでは、1953年、大暴風雨に伴う洪水で1800人以上の死者が出ました。また近年では地球温暖化に伴い、海面上昇が確認され、この国の堤防洪水対策) に対する国民意識の高さも顕著です。このような状況もあり、海沿岸や河川沿いに堤防や堰(せき)が築かれ、ロッテルダム近くの新マース川下流の河口には97年、「世界最大のロボット」と呼ばれる扇型の「動く防波堤」が築かれています。しかし、堤防などで物理的に洪水を食い止めるハード面の整備だけでは限界があるため、総事業費2200万ユーロ(約24億5000万円)を投じ、情報技術(IT)によるソフト面の洪水対策を推進する官民共同事業「洪水管理2015」を進められています。視察では、洪水や津波に対する防災意識が高まる日本との比較など、下記の視察内容でのレクチャーとなります。

【視察内容】

- ・ 防災・減災対策についてのレクチャー
- ・ 洪水対策についての従来から取組み(堤防建設)の成果と課題について
- ・ アムステルダム市民の洪水に対する危機管理・個々人の防災意識について
- ・ 「洪水管理2015」についての概要について (成果・課題)
- ・ ITを活用したソフト面での洪水対策について
- ・ アムステルダムの防災対策が近隣諸国に対し、どの程度の影響力を齎しているのか?
- ・ アムステルダムの洪水対策を日本でも取り入れている自治体は存在するのか?

◇ 8月1日(水) 『フロリアード2012 ジャパンデー』

10年に1度の国際園芸博覧会「フロリアード2012」視察。10年前のフロリアード2002では、屋外樹木部門にて川口市と川口農業青年会議所が出展したチャボヒバが金賞を獲得し、銀賞にフィリヤブラン、銅賞にマルバノキが入賞しました。フロリアード2012においては川口市が独自出展をし、世界的にも注目を集めております。フロリアード2012視察では、日本のナショナルデーに合わせ視察内容となり、ジャンパンデー式典への参加や各ブース視察を予定しております。ジャンパンデー当日のスケジュールは下記の内容となります。

【ジャンパンデースケジュール】

午前：ジャンパンデー公式式典出席

午後：各ブース視察(川口市出展会場・日本政府出展会場など)

※フロリアード概要等は別紙資料をご参照下さい。

市議会海外視察研修 行程表 『フィンランド・ドイツ・オランダ8泊10日』

	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	行程	食事
1	7月25日 (水)	東京(成田)発 ヘルシンキ着	11:00 15:15	A Y 74 専用車	空路、ヘルシンキへ 着後ホテルへ ＜ヘルシンキ泊＞	昼:機内 夕:○
2	7月26日 (木)	ヘルシンキ ユバスキュラ	09:06 12:39	列車 専用車	ユバスキュラへ (所要時間 約3時間30分) ○ユバスキュラ市内視察 フィンランドを代表する建築家アルヴァ・アルト氏の建築物が多く点在。現地ガイドの案内のもと各建築物を巡り、ユバスキュラの土地開発についてご視察頂けます。 ＜ユバスキュラ泊＞	朝:○ (CB) 昼:○ 夕:○
3	7月27日 (金)	ユバスキュラ	終日		○教育事業視察 ＜ユバスキュラ泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
	7月28日 (土)	ユバスキュラ発 ヘルシンキ着 ヘルシンキ発 ベルリン着	7:19 10:25 17:00 17:55	列車 AY917	ヘルシンキへ (所要時間約3時間) ヘルシンキ着後、ご昼食 空路、ベルリンへ ＜ベルリン泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
5	7月29日 (日)	ベルリン ライプツィヒ	午前 時刻	専用車	○ベルリン市内視察 ベルリン市が運営する公共施設(博物館・美術館等)のご視察 ライプツィヒへ (所要時間 約3時間) ＜ライプツィヒ泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
6	7月30日 (月)	ライプツィヒ ボルナ ベルリン	午前	専用車	ボルナへ (所要時間 約45分) ○メガソーラープラント視察 昼食後、ベルリンへ (所要時間 約3時間30分) ＜ベルリン泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
7	7月31日 (火)	ベルリン発 アムステルダム着 アムステルダム フェンロー	7:15 9:15 10:35 午後	専用車 KL1822 専用車 専用車	ホテル発 空路、アムステルダムへ ○アムステルダム視察 視察後、フェンローへ (所要時間 約2時間40分) ＜フェンロー泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
8	8月1日 (水)	フェンロー アムステルダム	終日	専用車	○フロリアード視察 視察後、アムステルダムにて川口市長と会食 ＜アムステルダム泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:○
9	8月2日 (木)	アムステルダム発 ヘルシンキ着 ヘルシンキ発	9:00 11:50 15:15 17:15	専用車 AY842 AY073	空港へ 空路、ヘルシンキへ 乗継、帰国の途へ ＜機中泊＞	朝:○ 昼:○ 夕:機内
10	8月3日 (金)	東京(成田)着	8:55		通関後、解散 お疲れ様でした	朝:機内

この行程は2012年6月28日現在の運行予定スケジュールを基準としております。
AY=フィンランド航空 KL=オランダ航空

旅費請求書

出張者	所属名		職名		氏名		所属長		
	議事事務局		議員		板橋 智之				
用務		用務地		出張年月日					
川口市議会フロリアード2012視察団		(アムステルダム、フェンロー) ドイッ (ベルリン、ボルナ) フィンランド (ユバスキユラ)		24年 7月 25日 (水) から 24年 8月 3日 (金) まで					
年月日	出発地	到着地	宿泊地	道		航空賃	車賃	日数	宿泊料
				鉄	賃				
7/25	川口	成田空港 第2	成田空港 第2	運賃	特別料金	甲地区	3,500	9	
	成田空港 第2	ヘルシンキ		急行料金	特別車両料				
	～			特別車両料	特別車両料				
	ヘルシンキ			特別車両料	特別車両料				
8/3	成田空港 第2	成田空港 第2	川口	特別車両料	特別車両料	丙地区	5,100	1	
計				0.0	0	0	0	10	36,600
支度料				43,120円					
川口-成田空港 往復公用車利用				1,051,820円					
視察経費									
日当...7/25~8/2 昼食のため半日当									
宿泊料...視察経費を含む									
行程・金額内訳は別紙のとおり									
備考	上記のとおり請求します。			24年 7月 日					
	氏名			板橋 智之					
	氏名			⑩	1,131,540				
				合計					

明 細 書

会計区分	款	項	目	金額			職 氏 名	所屬長
				細目	細々目	節		
一般	1	1	1	1	3	9		
要 摘								
川口市議会フロリアード2012視察団				1,131,540			議 員	板 橋 智 之
24年 7月25日(水)~24年 8月 3日(金)				1,131,540			"	宇田川好秀
オランダ(アムステルダム、フェンロー)				1,131,540			"	野口宏明
ドイツ(ベルリン、ポルナ)				1,131,540			"	立石泰広
フィンランド(ユバスキュラ)				1,131,540			"	大関修克
				1,131,540			"	関口京子
				1,131,540			"	最上則彦
・派遣議員人数の変更および行程変更に伴う宿泊料の取消料				524,800				
小 計				8,445,580				議会事務局

内訳書

項目	摘要	単価	人数	合計
航空代金	成田ーヘルシンキ間：ビジネスクラス利用 ヨーロッパ圏内利用：エコノミークラス利用	619,000	8	4,952,000
宿泊費	宿泊代 1泊朝食付き 8泊分	112,000	8	896,000
列車代	ヘルシンキ⇄ユバスキュラ間 往復	16,000	8	128,000
食事代	昼食：8回分 夕食：7回分	46,100	8	368,800
専用車	バス代・バス諸経費	92,500	8	740,000
添乗員費用		77,500	8	620,000
諸経費	現地視察手配料	27,750	8	222,000
諸経費	渡航手続代行費用	3,150	8	25,200
企画料		1,000	8	8,000
ご旅行代金		995,000	8	7,960,000
その他	燃油サーチャージ・空港税等	56,820	8	454,560
総代金		¥1,051,820	8	8,414,560

JTB 感動のそばに、いつも。

取消料内訳書

項目	摘要	単価	数	合計
取消料	契約時、ご旅行代金(¥912,000)の20%取消料	182,400	2	364,800
特約取消料	行程変更に伴う、HOTEL VENLO 1泊分取消し 宿泊代100%	20,000	8	160,000
総代金				524,800

JTB 感動のそばに、いつも。